

定住自立圏構想

中心市宣言書



平成 22 年 3 月 25 日

秋 田 県 湯 沢 市

中心市宣言

昭和30年代、日本が高度経済成長時代に入ると、農林業を主たる産業とする湯沢雄勝地域の人口は減少に転じ、以降一貫して減少し続けている。こうした中、旧湯沢市、稲川町、雄勝町、皆瀬村の4市町村は、行政規模の拡大による公的サービスの更なる充実と効率化を目指し、平成17年3月に新湯沢市を誕生させた。

しかしながら、日本の総人口も減少に転じる中、人口動態は今後も厳しい状況が見込まれ、本市の人口は、四半世紀後の平成47年には40%減少し、高齢化率も45%になると見込まれている。

その一方で、地方分権の進展により基礎自治体の責任範囲が拡大していくことは明白であり、今後、市町村の見識と行動力が一層求められることになる。

こうした中、人口の流出を抑え、魅力ある地域づくりを進めるには、本市単独ではなく、悩みをともにする周辺地域を含め、一体となって取組を進めていく必要がある。

本市、羽後町及び東成瀬村から成る湯沢雄勝地域は、近世における院内銀山の発見に伴う物資の生産、中継基地として、同一生活文化圏、経済圏を形成し、密接な関係を強固にしてきた。現在も、雄勝中央病院を中心とした同一の2次医療圏の中にあり、両町村の多くの高校生が本市に通学している。産業面でも、酒造、稲庭うどん、川連漆器、秋田仏壇など全国に名の通った特色ある地場産業に地域住民が従事し、商圈も本市を中心に形成されている。

行政面においては、限られた財源の有効活用と効率的な事務執行のため、一部事務組合や湯沢雄勝広域市町村圏組合を組織し、消防、救急、環境衛生、福祉の分野で共同の取組を行ってきた。

このようなことから、本市は、生活圏を共にする羽後町、東成瀬村と協働して地域の課題に取り組み、その解決を図るため、適切な役割分担のもと、一体となって定住自立圏を形成し、圏域内の住民に対し積極的に行政サービスを提供するとともに、民間サービスの確保に努め、圏域外の人々からも定住の選択肢となりうる魅力ある湯沢雄勝地域をつくっていくことを決意する。

よって本市は、定住自立圏構想に基づく中心市として、湯沢雄勝地域全体のマネジメントを担っていくことをここに宣言する。

平成22年3月25日

湯沢市長 齊藤光喜

1 湯沢市における都市機能の集積状況及び利用状況等 (詳細別紙)

湯沢雄勝地域の人口は、76,737人(平成17年国勢調査)で、湯沢市55,290人(72.1%)、羽後町18,267人(23.8%)、東成瀬村3,180人(4.1%)である。市内に集積する各種施設の地域住民による利用状況は、次のとおりとなっている。

(1) 医療

域内の中核医療機関である雄勝中央病院は、市内に立地し、地域住民に広く利用されている。周辺町村住民の利用は、外来利用が14.3%、入院利用が10.5%となっており、救急搬送される患者も21.7%と高い割合となっている。

また、本市が設置する休日診療所では、域内の診療所等の医師が交代で診療に当たり、休日祝祭日の診療機能を高めており、医療サービスの充実が図られている。

(2) 福祉

保育所及び幼稚園は、利用総数を上回る定員数が確保されており、周辺町村から本市へ通勤する保護者等の利用が可能である。また、域内唯一の養護老人ホームのほか、障がい者施設、特別養護老人ホーム、老人保健施設、デイサービスセンターなど多くの福祉施設が整備されている。

(3) 教育文化

湯沢文化会館は、域内唯一の総合文化振興施設として、各種催しや興業の開催場所として機能している。湯沢図書館は、市民のみならず、周辺町村から通う高校生等の読書、勉強の場として機能している。また、湯沢市総合体育館は、屋内ハンドボールコートを有しており、周辺町村も含めた各種大会の会場として使用されている。

高等学校については、域内の5校中4校が市内に集中しており、周辺町村からも多くの高校生が通学している。

(4) 産業

酒造、稲庭うどん、漆器、秋田仏壇等の伝統産業の他、各種製造業、建設業、多くのサービス業が集積されており、域内の製造品出荷額の83.2%を占めている。また、大規模商業施設等の購買環境が整備され、域内の年間販売額の81.4%を本市が占めている。

(5) 公共交通等

JR奥羽本線のほか、国道13号線及び高規格道路湯沢横手道路が市内を南北に縦断している。これらは、周辺町村を通過していないため、市内の各駅、各インターチェンジが地域の交通結節点となっている。また、路線バス等も当市を発着点としている。

(6) その他の施設

湯沢市斎場は、市内の葬祭施設の整備もあって、周辺町村住民の利用割合が22.9%と高く、広く地域住民の利用に供されている。

2 湯沢市と周辺市町村との連携を想定する取組

(1) 生活機能の強化

①医療

- ・ 地域医療ネットワーク事業の推進
- ・ 病診連携・輪番制による救急医療体制の確立
- ・ 病診連携による高度医療機器及び開放型病床の共同利用
- ・ 休日夜間の救急医療に対応した医師確保・派遣
- ・ かかりつけ医の推進

②福祉

- ・ 地域を包括して支援していくネットワーク構築事業の推進
- ・ 総合相談支援センターの設置
- ・ 全ての虐待に対応できる虐待専門チームの設置
- ・ 精神障がい者の退院移行支援及び長期施設入所者の地域移行支援
- ・ 障がい児個別支援ファイル体制の整備に向けた保健・医療・福祉・教育の連携
- ・ 災害時要援護者避難支援体制の構築
- ・ 高齢者集落における障がい者と高齢者の共生事業の実施

③産業振興

- ・ 観光・物産共同 PR 事業の実施
- ・ 農商工連携によるブランド製品の開発
- ・ 地熱・温泉水を利用した低炭素エネルギーの導入拡大と周辺町村での農業への応用

④教育及び文化

- ・ 教育文化体育施設の相互利用の推進

(2) 結びつきやネットワークの強化

①地域公共交通

- ・ 域内の生活バス路線の維持確保
- ・ 生活バス路線廃止に伴う代替交通手段の確保
- ・ J R、湯沢横手道路などの既存交通へのアクセス充実のためのネットワーク化の推進

②交流・移住促進

- ・ 相談窓口の設置及びインターネット等による情報の発信・提供体制の確立
- ・ 定住・移住のための住宅の相談・斡旋の推進
- ・ 定住・移住のための生業の相談及び斡旋の推進

③地域の生産者や消費者等の連携による地産地消

- ・ 道の駅等を利用した地域生産物直売所の共同利用

(3) 圏域マネジメント能力の強化

①中心市における人材育成

- ・ 政策大学院等への職員留学

②外部からの人材確保

- ・ 専門的知識を有する外部人材の確保

③市町村間職員等の交流

- ・ 市町村及び広域市町村圏組合との職員相互派遣

3 通勤通学割合が0.1以上である町村の名称

羽後町、東成瀬村

(参考) 隣接する市町村からの通勤・通学者の状況

市町村	常住する就業者数及び通学者数 (人)	うち湯沢市への就業者数及び通学者数 (人)	通勤通学割合
羽後町	7,242	2,175	0.300
東成瀬村	1,387	264	0.190
横手市	42,794	2,857	0.067
由利本荘市	40,227	109	0.003

平成17年国勢調査結果

別紙

(1) 医療関係

○雄勝中央病院の利用状況（平成20年度）

利用区分	利用者総数 (人)	湯沢市住民		周辺町村住民		その他	
		利用者(人)	割合	利用者(人)	割合	利用者(人)	割合
外 来	202,812	158,940	78.3%	28,962	14.3%	14,910	7.4%
入 院	97,394	81,121	83.3%	10,225	10.5%	6,048	6.2%
病院の概要 病床数：一般病床 376 床、感染症病床 4 床 合計 380 床 診療科目 18 科							

(注) 周辺町村住民は、羽後町住民及び東成瀬村住民。以下同じ。

資料：雄勝中央病院

○救急搬送の状況（平成20年）

搬送先 被搬送者	被搬送者総 数(人)	雄勝中央病院		町立羽後病院		その他の病院等	
		利用者(人)	割合	利用者(人)	割合	利用者(人)	割合
湯沢市住民	1,501	1,172	78.1%	63	4.2%	266	17.7%
周辺町村住民	571	124	21.7%	321	56.2%	126	22.1%
その他	3					3	100.0%
合 計	2,075	1,296	62.5%	384	18.5%	395	19.0%

資料：湯沢雄勝広域消防（平成20年度救急統計）

○休祭日診療所の利用状況（平成20年度）

利用区分	利用者総数 (人)	湯沢市住民		周辺町村住民		その他	
		利用者(人)	割合	利用者(人)	割合	利用者(人)	割合
休祭日	527	443	84.1%	29	5.5%	55	10.4%

資料：湯沢市市民生活部健康対策課

(2) 福祉関係

○保育所、幼稚園の入園状況（平成21年5月1日現在）

施設名	施設数 (人)	定員(人)	在園者総 数(人)	湯沢市住民		周辺町村住民		その他	
				人数	割合	人数	割合	人数	割合
保育所	12	1,120	1,115	1,086	97.4%	13	1.2%	16	1.4%
幼稚園	3	440	297	290	97.6%	2	0.7%	5	1.7%
計	15	1,560	1,412	1,376	97.4%	15	1.1%	21	1.5%

資料：湯沢市福祉事務所 湯沢市教育委員会

○福祉施設等の状況（平成20年度）

施設の形態	施設数	入所定員（人）				
		入所支援	生活介護	生活訓練	短期入所	その他
障がい児（者）施設	11	219	113	6	14	120
養護老人ホーム	1	100				
特別養護老人ホーム	5	285	278	3	60	75
介護老人保健施設	2	200			3	
介護老人デイサービスセンター	10					183
介護老人グループホーム	7	90				
小規模多機能型居宅介護施設	2	30				
軽費老人ホーム	2	30				
生活支援ハウス	1	15				

資料：湯沢市福祉事務所

(3) 教育文化関係

○教育文化体育施設の利用状況（平成20年度）

施設名	利用者総数 (人)	湯沢市住民		周辺町村住民		その他		
		利用者 (人)	割合	利用者 (人)	割合	利用者 (人)	割合	
湯沢図書館	登録者	9,862	8,617	87.4%	605	6.1%	640	6.5%
	入館者	64,283	利用者の地域別把握をしていない。					
湯沢文化会館	利用者	635	388	61.1%	6	0.9%	241	38.0%
	入館者	108,055	利用者の地域別把握をしていない。					
湯沢市総合体育館	37,773	利用者の地域別把握をしていない。						
市内スキー場（4箇所）	30,249	利用者の地域別把握をしていない。						

○高等学校の在籍者の状況（平成21年度当初）

施設名	在籍者総数 (人)	湯沢市住民		周辺町村住民		その他	
		在籍者 (人)	割合	在籍者 (人)	割合	在籍者 (人)	割合
市内高等学校（4校）	2,445	1,475	60.3%	432	17.7%	538	22.0%

(4) 産業関係

○産業関連施設・観光施設の利用状況（平成20年度）

単位：人

施設名	機器、施設利用者数	展示物見学者・入場者数
産業支援センター	1, 285	2, 373
酒蔵		10, 139
稲庭うどん工場		6, 030
漆器資料館		7, 361
道の駅 小町の郷		294, 988

○工場数・従業者数及び製造品出荷額

市町村名	事業所数		従業者数		製造品出荷額	
	合計	割合(%)	数(人)	割合(%)	額(万円)	割合(%)
湯沢市	207	75.6	6,363	80.0	8,685,638	83.2
羽後町	62	22.6	1,533	19.3	1,696,775	16.3
東成瀬村	5	1.8	55	0.7	49,490	0.5
合計	274	100.0	7,951	100.0	10,431,903	100.0

平成19年工業統計調査

○小売店数・売り場面積及び年間販売額

市町村名	店舗数 (店)	うち売り場 面積1,000㎡ 以上の店舗数	売り場面積		年間販売額	
			面積(㎡)	割合(%)	販売額(万円)	割合(%)
湯沢市	732	42	69,597	80.9	4,924,475	81.40
羽後町	184	2	15,601	18.1	1,032,996	17.1
東成瀬村	24	0	814	1.0	92,015	1.5
合計	940	44	86,012	100.0	6,049,486	100.0

平成19年商業統計調査速報

○商業・金融店舗の状況

施設名	施設数	施設名	施設数
商業施設(1,000㎡以上)	11	金融機関	21
コンビニエンスストア	14	郵便局	28

(5) 公共交通関係

○ J R 奥羽本線市内駅の一日常たりの乗車状況の推移

単位：人

年度 \ 駅名	院 内	横 堀	三 関	上湯沢	湯 沢	下湯沢	合 計
16年度	55	241	58	43	855	35	1,287
17年度	55	282	49	42	821	34	1,283
18年度	55	308	48	47	790	55	1,303
19年度	47	313	40	41	783	50	1,274
20年度	統計なし	298	統計なし	統計なし	761	統計なし	

(JR 東日本 HP より)

○湯沢横手道路の利用状況の推移

単位：台

インターチェンジ名	区分	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
十文字本線 I C	入	548,319	612,356	635,415	641,690	642,111
	出	568,559	610,351	633,218	645,481	641,318

(NEXCO 東日本より)

○路線バスの利用状況 (平成 20 年度)

路 線 名 (方向市町村名)	1 日便数 (便)	年間利用者数 (人)
仙道線 (羽後町)	57	51,982
湯沢横手線 (横手市)	35	105,446
湯沢小安線 (市内)	33	93,115
山田線 (市内)	26	41,854
横手小安線 (横手市)	23	83,395
岩井川線 (東成瀬村)	16	49,656
秋ノ宮線 (市内)	16	40,488
木地山線 (市内)	16	18,976
院内線 (市内)	11	23,173
大門線 (市内)	5	9,537
合 計	238	517,622

(羽後交通㈱より)

(6) その他の施設

○斎場の利用状況（平成 20 年度）

施設名	利用総数(件)	湯沢市住民		周辺町村住民		その他	
		利用数 (件)	割合	利用数 (件)	割合	利用数 (件)	割合
湯沢市斎場	1, 0 8 0	800	74.1%	247	22.9%	33	3.0%